

## 40代以上の大人向けに「JP山梨巨峰ソフトミックス」 9月5日発売

～国産果実にこだわったソフトクリーム「JAPAN PREMIUM（ジャパンプレミアム）」シリーズ～

ソフトクリームの総合メーカー、日世株式会社（本社：大阪府茨木市 社長：吉田文治(ふみはる)）は、使用する果実を、国産かつ特定の地域に絞り込んだソフトクリームブランド「JAPAN PREMIUM（ジャパンプレミアム）」シリーズから、「JP山梨巨峰ソフトミックス」を発売します。  
日世発売日 2022年9月5日（12月下旬ころまで）



「JP山梨巨峰ソフトミックス」は、山梨県産峡東地域の巨峰を20%配合したソフトクリームを作ることができます。果実に近い風味を実現することを目標に、本物を知る“おとな”を中心に美味しいと感じていただけるソフトクリームが出来上がることをめざしました。

### ・巨峰のおいしさを活かすために

果実としてのブドウには、粒が大きいワイン向けのヨーロッパ系と、粒が小さく耐病性が高いアメリカ系の二つの系統があります。この二系統を人工的に交配して、生食用のブドウが作られます。粒の色は、黄緑系、黒系、赤系があります。

巨峰は糖度が高く、果汁が多い、黒系のブドウです。

およその糖度は18～20度と言われており、この度数はゴールドキウイ(18.8度)～バナナ(21.0度)に相当します。

巨峰のうまみは、皮と果肉が接触する部分に集まっています。巨峰本来のうまみを活かすために、皮ごと絞りだして裏ごし、ピューレ状に加工しています。果実に近い風味を実現させる当社の工夫の一つです。

- ・原料の巨峰は、山梨県内でも峡東地域の巨峰に限定しました。



2018年の巨峰の作付面積は山梨県が1116.5ヘクタール。全国の巨峰の作付面積の約三分の一が山梨県に集中しています。当社は、山梨県内でも、峡東地域の産品に限定しました。

峡東地区は、山梨市、笛吹市、甲州市で構成されています。

この峡東地域は、2017年に日本農業遺産に認定され、2018年に世界農業遺産の申請が行われています。

峡東地域は、日本のブドウ栽培発祥の地とされ、ブドウ「甲州」は、平安時代にはすでに栽培されていたとも言われています。約400年前に考案されたブドウの甲州式棚と疎植・大木仕立てを組み合わせた栽培は、現在日本各地に普及しています。

当社は独自のルートで峡東地域産の巨峰を調達することに成功しました。

#### 参考資料一覧

- ・巨峰の糖度 : 平成26年度 果樹をめぐる情勢／農林水産省
- ・巨峰の糖度 : J AながのWebサイト ぶどう
- ・巨峰の作付面積 : 令和元年産特産果樹生産動態等調査／農林水産省
- ・峡東地域（場所） : 山梨県ホームページ
- ・峡東地域（日本農業遺産） : 世界農業遺産・日本農業遺産／農林水産省

- ・JAPAN PREMIUM（ジャパンプレミアム）シリーズとは



- ・産地地域を特定した国産果実だけを使用した商品ブランドです。
- ・風味を損なわない加工方法により「フルーツそのまま」をコンセプトとした商品をラインアップします。

#### ポイント1.

ソフトミックスに使用するフルーツ原料は一産地一品種に限定しています。（ブレンドしていません）

#### ポイント2.

フルーツは適熟・追熟のものを使用しています。

#### ポイント3.

フルーツの加工段階から「フルーツそのまま」をどう実現するかにこだわり、フルーツのおいしさを最大限に生かす製法を採用しています。

・ジャパンプレミアムブランドのターゲットは「大人」です。



意識調査から、40代以上の大人は「日本を強く意識している」と判明しました。

参考資料

- ・40代以上の意識調査：「放送研究と調査」2014年8月号 日本人の意識
- ・40年の軌跡／NHK放送文化研究所

## ・商品概要



- ・日世発売日：2022年9月5日発売
- ・商品名：JP山梨巨峰ソフトミックス  
出来上がりのソフトクリームは氷菓に該当します。
- ・製品規格：無脂乳固形分 0.1%  
フルーツ含有率 20.0%  
(山梨県峡東地域産巨峰 20.0%)

## ・日世株式会社について

1947年に日系二世が貿易商として「株式会社二世商会」を設立。1951年にソフトクリームを初めて日本に紹介した日本のソフトクリームのパイオニアにして総合メーカーです。

※1952年に日世株式会社に社名変更。ソフトクリーム液体原料（ミックス）、可食容器のコーン、ソフトクリーム製造機であるフリーザーを製造販売しています。

---

日世株式会社のプレスリリース一覧

[http://www.nissei-com.co.jp/ac\\_press.jsp](http://www.nissei-com.co.jp/ac_press.jsp)

---

**【広報内容問い合わせ先】**

※どのリリースをお読みになったかお知らせください。

※お問い合わせいただいても、内容によってはお答えいたしかねます。ご了承ください。

日世株式会社 経営企画部 担当：松島

郵便番号 142-0063 東京都品川区荏原1-21-4

電話：03-5749-9125 FAX：03-5749-9071

[press@nissei-com.co.jp](mailto:press@nissei-com.co.jp)